

吸収分割に係る事前開示書面
(変更事項)

2021年11月24日

株式会社ホープ
株式会社ホープエナジー

2021年11月24日

株式会社ホープ
代表取締役社長兼 CEO 時津 孝康

株式会社ホープエナジー
代表取締役社長 時津 孝康

吸収分割に係る事前開示書面（変更事項）

（分割会社/会社法第 782 条第 1 項及び会社法施行規則第 183 条に基づく事前備置書面）
（承継会社/会社法第 794 条第 1 項及び会社法施行規則第 192 条に基づく事前備置書面）

株式会社ホープ（以下、「分割会社」といいます。）及び分割会社の完全子会社である株式会社ホープエナジー（以下、「承継会社」といいます。）は、2021年8月11日付で締結した吸収分割契約に関し、同年9月13日付で「吸収分割に係る事前開示書面」（以下、「本事前開示書面」といいます。）を備置しておりますが、当該書面の内容に変更が生じたので、会社法施行規則第 183 条第 7 号及び第 192 条第 8 号の規定に基づき、下記のとおり変更後の事項を記載した書面を備え置くことといたします。なお、下記に使用する用語は、本事前備置書面において定義した各用語と同一の意義を有するものとします。（下線は変更箇所）。

記

4. 分割会社についての次に掲げる事項

（3）最終事業年度の末日後に重要な財産の処分、重大な債務の負担その他の会社財産の状況に重要な影響を与える事象が生じたときはその内容

- ① 分割会社は、2021年10月26日付の取締役会にて、同日に作成した新設分割計画に基づき、同年12月1日をもって、分割会社における広告事業を、新たに設立する株式会社ジチタイアドに承継させる新設分割を行うこと、及び分割会社におけるジチタイワークス事業を、新たに設立する株式会社ジチタイワークスに承継させる新設分割を行うことを決議しております。なお、それぞれの新設分割は、会社法第 805 条に定める簡易分割となります。
- ② 2021年10月から日本卸電力取引所（以下、JEPX）の市場価格が、分割会社の想定以上に高く推移しております。10月度の月の平均電力市場調達価格は 14.60 円/kWh と、当初の同価格予想 8.09 円/kWh を大幅に上回る結果とな

りました。(詳細は、分割会社に係る 2021 年 11 月 15 日付プレスリリース「エネルギー事業の 10 月 月次概況 (速報) に関するお知らせ」(<https://ssl4.eir-parts.net/doc/6195/tdnet/2050566/00.pdf>) ご参照)。

現時点においても JEPX の市場価格は分割会社の想定以上に高く推移しているため、10 月以降エネルギー事業の売上原価への影響は必至であり、すでに発表しております第 2 四半期 (累計) 及び通期の連結業績予想に対しては相当程度の乖離が発生することが見込まれます。

5. 承継会社についての次に掲げる事項

(3) 最終事業年度の末日後に重要な財産の処分、重大な債務の負担その他の会社財産の状況に重要な影響を与える事象が生じたときはその内容

4. (3) ②において言及しましたとおり、分割会社においては、2021 年 10 月及び 11 月の JEPX の市場価格高騰の影響を受け、本事前開示書面の備置開始時点で想定していた以上の債務が発生する見込みとなっておりますが、当該債務を含め、本件吸収分割の効力発生日における本件事業に関する債務の全部が承継会社に承継される予定です。

6. 効力発生日以降の分割会社及び承継会社の債務の履行の見込みに関する事項

(2) 承継会社について

承継会社におきましては、5. (3) において言及しましたとおり、本件吸収分割により、本事前開示書面の備置開始時点で想定していた以上の債務が承継される結果、承継会社の負債の額が資産の額を上回ることが見込まれますが、本件吸収分割により承継会社に承継される債務については、全て重畳的債務引受の方法によるものであり、債務履行の見込みは問題ないものと判断しております。

以上